



多摩市立瓜生小学校

瓜生小だより

令和4年度 第6号
令和4年10月3日

行事で生き生き 瓜生の子

校長 水野 裕 司

9月12日から14日までの3日間、6年生の八ヶ岳移動教室を実施しました。直前に4年生が学級閉鎖、当日朝に家族の発熱などにより教員が2名勤務不可、移動教室中には2年生が学級閉鎖、と感染症の影響はありましたが、6年生の児童は元気に参加することができました。また、教員が通常より少ない中、全教職員が団結して大きな行事を乗り越えられたことに、校長として本校の教職員を大変誇りに思いました。八ヶ岳での様子は、担当教員が現地で学校のホームページにまとめて即日掲載していますので、是非ご覧ください。

6年生は、移動教室の準備と並行して進めてきたケアプラザ多摩との交流のための和太鼓の練習に休む間もなく取り組んでいました。こちらも、6年間積み重ねてきた成果をしっかりと披露することができ、施設に入所している高齢者の方々に大変喜んでいただけました。

また、9月30日には、3・4年生が、高尾山の遠足に行きました。当日は、参加者全員が山頂まで登り切ることができました。山登りに向け、保護者と毎晩マラソンしたという児童もいました。ご家庭での励ましや体調管理等、ご協力に感謝いたします。さて、私は、瓜生小に赴任して3年目ですが、1年目は、コロナ禍のため縦割り班での活動ができず、学年ごと別々に登りました。2年目は、台風等天候のため2度も流れてしまい中止となりました。瓜生小学校本来の縦割り班を活用した高尾山遠足を3年目でようやく行うことができました。4年生がリーダーシップを発揮し、3年生は気持ちよく協力する。そして、互いに励まし合って歩く姿から、自分たちの力で行動することの良さを存分に味わっているのではないかと感じました。

今週は、1・2年生が、多摩動物公園の遠足に出かけます。こちらも、縦割り班で活動する予定です。2年生がリーダーとなり、班の友達と相談しながら、仲良く動物を見てくることができるよう指導しています。

今月は、11月4日、5日に実施する音楽会に向けての準備が本格的に始まります。この原稿を書いている今も、多目的ホールから2年生の和太鼓が響いてきています。一人一人が自分の目標を決めて、その達成に向けて全力で取り組み、日常の音楽の授業で積み上げた力を発揮できるように指導してまいります。

尚、会場における感染症対策につきましては、引き続き行ってまいります。後日、配布される学校からのお便りでご確認いただきますようお願いいたします。

今月は、行事での子供たちの様子をお知らせしました。学校の行事は、子供たちにとって一つの目標・ゴールであり、大きな達成感を得られるという側面があります。一方、そこで培った、計画を立てて実行する、友達と意見を調整する、粘り強くやり切る、思わぬ失敗をする等々、様々な経験を次に生かしていくことも、とても大切だと考えています。ご家庭におかれましても、このような視点でお子様への励まし、声掛けをよろしく願いいたします。